

実施計画事業名		ホームページ運営事業			評価対象年度	平成 22 年度		
評価担当部署		総務部IT推進課			課長(主幹)名	柳浦 正行		
総合計画体系	分野	0	地域経営(自治)					
	政策	2	パートナーシップによるまちづくり					
	施策	1	市民の声を活かし開かれた市政を推進します					
	関連施策							
現状と課題	稚内の街を全国に向けてPRするためホームページを開設し、数回のリニューアルを行い、ホームページの充実を図ってきたが、高度情報化社会に対応し、多様な市民サービスを提供していくため、よりいっそうの充実が必要である。							
目的	稚内の情報を積極的に発信し、閲覧者に稚内の魅力をPRするとともに、市政に関する情報を市民と共有することで、協働のまちづくりを促進する。							
5ヶ年展開の	平成21年度から現行のホームページの課題等を検証し、平成22年度から平成23年度にかけて全面リニューアルを予定している。							
成果指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	稚内市ホームページアクセス数		件	目標	320,000	340,000	400,000	
	説明 稚内市のホームページが閲覧された回数 (アクセスカウンターによる年間アクセス数)			実績	332,038	310,475		
活動指標	名称		単位		21 年度	22 年度	25 年度	
	稚内市ホームページ新着更新処理件数		件	目標	560	600	750	
	説明 各担当課が1年間にホームページを更新した件数 (IT推進課への更新連絡の件数)			実績	508	564		
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
事業費の実績		単位	21 年度 (決算)	22 年度 (評価年度決算見込)	23 年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	1,646	1,165	1,309		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	670	540	660		
	一般財源		千円	976	625	649		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.80	0.84	0.84		
	人件費(B)		千円	5,541	5,704	5,704		
計(A+B)		千円	7,187	6,869	7,013			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> タイムリーな情報発信に心がけ、効率的な運用管理に努める。ユーザビリティ・アクセシビリティに配慮したリニューアルを行う。 ※ユーザビリティ~そのページを訪れた利用者(ユーザ)にとっての使い勝手のよさのこと。 ※アクセシビリティ~高齢者や障害者などハンディを持つ人も含めた、誰もが情報を取得・発信できる柔軟性に富んでいて、アクセスした誰もが同様に情報を共有できる状態にあること。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--